



報道関係 各位

2007年12月10日

第59回全日本総合ハンドボール選手権大会 来週 12月20日(木)～24日(月)開催

場 所： 駒沢体育館・駒沢屋内球技場

世田谷区駒沢公園 1-1 03-3421-6121

競技日程： 第1日 20日(木) 男子1回戦4試合

第2日 21日(金) 男子2回戦4試合、女子1回戦4試合

第3日 22日(土) 男子3回戦4試合、女子2回戦4試合

第4日 23日(日) 男子準決勝2試合、女子準決勝2試合

最終日 24日(月) 男子決勝戦、女子決勝戦

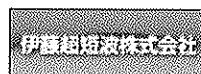
注 目：男子；日本リーグ勢が勝ち上がって来ることは容易に予想されるが、リーグ戦1敗のみで首位を走る大崎電気、追従する大同特殊鋼、湧永製薬が最有力であろう。リーグ勢に挑戦する中で、関東学生リーグにおいて毎リーグ熾烈な争いを演じる日本体育大学、日本大学、筑波大学、早稲田大学、日本リーグ撤退後も一般チームとして活動を継続しジャパンオープンを制したホンダ熊本などが、日本リーグ勢にどう挑戦するか注目される。また、超高校級の北陸高校も目を離せない注目の1回戦である。

女子：日本リーグ勢のソニーセミコンダクタ九州、オムロンが有力だが、ここに来て調子を上げている北國銀行、巧者揃いのメイプルも目を離せない。これに挑戦する、インカレ1、2位の筑波大学、東京女子体育大学、ジャパンオープンを全試合失点18以下でぶっちぎり優勝した香川銀行 T.H.などが注目される。また、高校3冠の洛北高校も面白い存在である。

◎ 本件問い合わせ先：日本ハンドボール協会担当：兼子 TEL:03-3481-2361

◆ 大会取材申請：

添付の「取材に関する協力依頼書」記入の上、03-3481-2367にFAXして下さい
添付資料は、本大会過去の記録、本年の主な大会記録です。



財団法人 日本ハンドボール協会
専務理事 川上 憲太 行き
(FAX 03-3481-2367)

平成 年 月 日

社名

印

選手などの取材に関する協力依頼

この度下記の通り取材をお願いしたく、よろしくご配慮下さいますようお願い申し上げます
なお取材に関しましては、貴協会の品位を損なうことのない様、十分配慮いたします。

記

1	会 社 名	
2	媒 体 名 (テレビ・新聞・雑誌など)	
3	取材目的・取材内容 (できりだけ詳細に)	
4	取材対象者 (チーム名・氏名)	
5	取材日時 ア) 取材予定日 イ) 取材場所	
6	発表日時 (放映日・掲載日など)	
7	担当者名・連絡先 (部署・電話・FAXなど)	

以上

上記取材協力依頼について承諾いたします。

平成 年 月 日

財団法人 日本ハンドボール協会
専務理事 川 上 憲 太

栄光の記録

大会	年 度	開催地	男 子	女 子
1	昭和24 (1949)	愛 知 ・ 一宮市	日体桜 (東京)	愛知クラブ (愛知)
2	昭和25 (1950)	東 京 ・ 駒沢	スワロー松 (東京)	全山梨 (山梨)
3	昭和26 (1951)	石 川 ・ 小松市	東京スワロー・ク (東京)	東京美蓉ク (東京)
4	昭和27 (1952)	駒 沢 ・ 駒沢	セントポールA (東京)	～休会～
5	昭和28 (1953)	山 梨 ・ 富士吉田市	全日体大 (東京)	全静岡城北高 (静岡)
6	昭和29 (1954)	神奈川 ・ 平塚市	全日体大 (東京)	全静岡城北高 (静岡)
7	昭和30 (1955)	兵 庫 ・ 明石市	西日本日体OB (福岡)	水海道二高 (茨城)
8	昭和31 (1956)	静 岡 ・ 清水市	全日体大 (東京)	半田高 (愛知)
9	昭和32 (1957)	富 山 ・ 氷見市	全日体大 (東京)	愛知紡績 (愛知)
10	昭和33 (1958)	山 口 ・ 下関市	全日体大 (東京)	愛知紡績 (愛知)
11	昭和34 (1959)	熊 本 ・ 水俣市	芝浦工大 (東京)	愛知紡績 (愛知)
12	昭和35 (1960)	秋 田 ・ 大曲市	芝浦工大 (東京)	愛知紡績 (愛知)
13	昭和36 (1961)	岡 山 ・ 倉敷市	芝浦工大 (東京)	愛知紡績 (愛知)
14	昭和37 (1962)	山 口 ・ 下松市	大崎電気 (東京)	愛知紡績 (愛知)
15	昭和38 (1963)	新 潟 ・ 柏崎市	立教大 (東京)	大洋デパート (熊本)
16	昭和39 (1964)	岐 阜 ・ 高山市	大崎電気 (埼玉)	大崎電気 (埼玉)
17	昭和40 (1965)	大 分 ・ 大分市	大崎電気 (埼玉)	大洋デパート (熊本)
18	昭和41 (1966)	埼 玉 ・ 浦和市	全立教 (東京)	大崎電気 (埼玉)
19	昭和42 (1967)	福 井 ・ 高浜町	大崎電気 (埼玉)	田村紡績 (三重)
20	昭和43 (1968)	長 崎 ・ 長崎市	全立教大 (東京)	大洋デパート (熊本)
21	昭和44 (1969)	岩 手 ・ 盛岡市	全立教大 (東京)	大洋デパート (熊本)
22	昭和45 (1970)	和歌山 ・ 打田町	大崎電気 (埼玉)	大洋デパート (熊本)
23	昭和46 (1971)	東 京 ・ 東京体育館	大崎電気 (埼玉)	日本ビクター (茨城)
24	昭和47 (1972)	東 京 ・ 東京体育館	湧永薬品 (大阪)	東京重機工業 (東京)
25	昭和48 (1973)	東 京 ・ 東京体育館	大同製鋼 (愛知)	日本ビクター (茨城)
26	昭和49 (1974)	東 京 ・ 東京体育館	大同製鋼 (愛知)	東京重機工業 (東京)
27	昭和50 (1975)	東 京 ・ 東京体育館	大同製鋼 (愛知)	日本ビクター (茨城)
28	昭和51 (1976)	東 京 ・ 東京体育館	湧永薬品 (広島)	立石電機 (熊本)
29	昭和52 (1977)	東 京 ・ 東京体育館	大同特殊鋼 (愛知)	日本ビクター (茨城)
30	昭和53 (1978)	東 京 ・ 東京体育館	大同特殊鋼 (愛知)	ブラザー工業 (愛知)
31	昭和54 (1979)	東 京 ・ 東京体育館	湧永薬品 (広島)	日本ビクター (茨城)
32	昭和55 (1980)	東 京 ・ 東京体育館	湧永薬品 (広島)	ジャスコ (三重)
33	昭和56 (1981)	東 京 ・ 東京体育館	湧永薬品 (広島)	ジャスコ (三重)
34	昭和57 (1982)	東 京 ・ 駒沢	湧永製薬 (広島)	立石電機 (熊本)
35	昭和58 (1983)	東 京 ・ 東京体育館	湧永製薬 (広島)	大崎電気 (埼玉)
36	昭和59 (1984)	東 京 ・ 駒沢	湧永製薬 (広島)	日立栃木 (栃木)
37	昭和60 (1985)	東 京 ・ 東京体育館	湧永製薬 (広島)	立石電機 (熊本)
38	昭和61 (1986)	東 京 ・ 青山ほか	本田技研鈴鹿 (三重)	東京女子体育大 (東京)
39	昭和62 (1987)	東 京 ・ 駒沢	湧永製薬 (広島)	大崎電気 (埼玉)
40	昭和63 (1988)	東 京 ・ 駒沢	大崎電気 (埼玉)	大崎電気 (埼玉)
41	平成1 (1989)	東 京 ・ 駒沢	大崎電気 (埼玉)	大崎電気 (埼玉)
42	平成2 (1990)	東 京 ・ 駒沢	湧永製薬 (広島)	大崎電気 (埼玉)
43	平成3 (1991)	東 京 ・ 駒沢ほか	日新製鋼 (広島)	北國銀行 (石川)
44	平成4 (1992)	東 京 ・ 東京体育館	日新製鋼 (広島)	オムロン (熊本)
45	平成5 (1993)	愛 知 ・ 愛知県体育館ほか	大同特殊鋼 (愛知)	北國銀行 (石川)
46	平成6 (1994)	東 京 ・ 駒沢	大同特殊鋼 (愛知)	オムロン (熊本)
47	平成7 (1995)	東京・東京体育館、兵庫・神戸市	中村荷役 (東京)	オムロン (熊本)
48	平成8 (1996)	東 京 ・ 東京体育館	中村荷役 (東京)	オムロン (熊本)
49	平成9 (1997)	東京・東京体育館、兵庫・神戸市	中村荷役 (東京)	イズミ (広島)
50	平成10 (1998)	兵 庫 ・ 神戸市	本田技研 (三重)	オムロン (熊本)
51	平成11 (1999)	愛知・名古屋市、神奈川・横浜市	大同特殊鋼 (愛知)	イズミ (広島)
52	平成12 (2000)	広 島 ・ 広島市	大同特殊鋼 (愛知)	イズミ (広島)
53	平成13 (2001)	東京・駒沢ほか、千葉・市川市	大同特殊鋼 (愛知)	広島メイプルレッズ (広島)
54	平成14 (2002)	愛 知 ・ 名古屋市	ホンダ (三重)	広島メイプルレッズ (広島)
55	平成15 (2003)	広 島 ・ 広島市	湧永製薬 (広島)	広島メイプルレッズ (広島)
56	平成16 (2004)	大 阪 ・ 大阪市	湧永製薬 (広島)	広島メイプルレッズ (広島)
57	平成17 (2005)	福 井 ・ 福井市、松岡町	大崎電気 (埼玉)	オムロン (熊本)
58	平成18 (2006)	愛 知 ・ 名古屋市	大同特殊鋼 (愛知)	オムロン (熊本)

※ ※ ※ ※

※は男女別開催